

2018年度 法政大学大学院 博士後期課程 研究助成金(B) 募集要項

本学大学院では、博士後期課程在籍者の学術研究を奨励し、高度な研究能力と豊かな学識を有する研究者として育成するため、当該課程在籍者への経済支援として「法政大学大学院博士後期課程研究助成金（B）」を設けています。

今年度の募集要項は以下のとおりです。募集内容を十分確認のうえ、応募してください。

1. 応募資格

本学大学院博士後期課程に在籍する者で、指導教員が研究活動及び人物両面で特に優れていると推薦する者とします。なお、9月入学生は、当年9月16日から翌年9月15日までを当該年度とします。

ただし、以下に該当する者を除きます。

- (1) 今年度休学者（年間、春学期、秋学期とも）
- (2) 今年度本学給付の奨学金等により海外留学する者、又は留学中の者
- (3) 本学にRA, PD, DCとして採用され、契約時間が年間300時間を超える者
- (4) 今年度9月修了の者
- (5) 再入学の者（今年度博士論文提出予定者）
- (6) 学費を自己支弁していない者（学費が支給される日本政府及び外国政府による国費留学生等）
- (7) 学校法人法政大学又は関連機関の専任教職員
- (8) 他大学専任教員、外部学術研究機関の研究員等に就き、研究活動を行っている者（日本学術振興会の特別研究員、他大学の教員や研究員等専任職にある方）

2. 給付人数

各研究科・専攻の指導教員の推薦を受けた申請者の中から、研究科長会議で厳正なる審査により受給者を決定します。給付人数は、全研究科在籍者の2～3割程度とします。

3. 給付額

（文系研究科）年額20万円 （理工系研究科）年額30万円

4. 申請期間

2018年9月21日（金）～9月28日（金） **（厳守）**

*但し、次ページ記載の提出先の業務時間内とします。

*申請書を完成のうえ指導教員の署名と推薦印を受けた後に、提出してください。

5. 提出書類

- (1) 本研究助成金申請書（様式Ⅱ）
- (2) 研究実績を示す書類（「8. 申請書記入上の注意」の（2）および（3）を参照）

6. 提出先

それぞれ所属研究科の事務室に提出してください。

情報科学／工学／理工学研究科・・・小金井事務部 大学院担当

人間社会研究科・・・・・・・・人間社会研究科担当

デザイン工学研究科・・・・・・・・デザイン工学研究科担当

政策創造研究科・・・・・・・・政策創造研究科担当

上記以外の研究科・・・・・・・・大学院事務部 大学院課

7. 提出方法

上記提出先の業務時間内に各担当事務室に申請することとします。

郵送での申請も可としますが、「4. 申請期間」内必着とします。なお、郵便事故等には責任を負えませんので、書留などで送付してください。本研究助成金の申請にあたっては、指導教員の署名・推薦印が必要です。余裕をもって準備してください。

【郵送による送付先】

〒162-0843

新宿区市谷田町2-15-2 法政大学大学院事務部大学院課

「博士後期課程研究助成金」担当 宛

8. 申請書記入上の注意

本研究助成金申請書2頁目（裏面）の『項目別研究実績記入欄』作成上の留意点は、以下のとおりです。

- (1) 研究実績は、“**博士後期課程進学以降、申請書作成時まで**”を対象とします。ただし、9月入学生に限り、入学初年度については“**当該研究科入学前の1年間**”の研究発表を実績とすることを認めます。また、申請書に記載の際には、「項目別研究実績記入欄」の右余白に通し番号を記入し、実績を示す書類にも同一の番号を記入してください。
- (2) すでに学会発表済（又は印刷公表済）の場合、**学会プログラムや紀要等の媒体の表紙、目次**をコピーして申請書に添付してください（論文表題、発表者の記載、発表媒体・機会が判るもの。また、申請書に記載した通し番号を記入のこと）。
- (3) 申請時に印刷や発表が未了でも当該年度中公表できるものは、研究実績として記入することを認めます。ただし、**年度内の公表を立証する公的な書類**を添付してください（媒体発行者や主催者による書面）。なお、この場合9月入学生も2019年3月末までの実績に限ります。
- (4) 過年度に本研究助成金の対象となった論文等は、記入欄太枠に□を記入してください。その場合も学会プログラムや書籍の表紙、目次等のコピーを新たに添付してください。

- (5) 各研究実績欄には、①論題、②学会名／冊子名、及び③発表／発行年月日を記入してください。情報不足の場合、対象から外される可能性があります（記入欄不足の場合は、別紙に記入可）。
- (6) 卒業論文や修士論文は研究実績とは見做しません。
- (7) 実績欄の「上記以外の業績」では、論文や学会発表には該当しない著作物や出展作品等を記入してください。又、当該論文や学会発表に直接当てはまらない研究活動を行なった結果、何らかの賞を受賞した場合も研究実績として加えることができます。
- (8) 学会発表で提出した論文を後日見直しのうえ、印刷媒体として発行した場合、いずれも（学会発表と論文発表）研究実績として取り扱います。なお、申請時査読中の場合は、年度内に掲載が確定される場合のみ、実績欄に記入してください。また、それを立証する公的な書類を添付してください。
- (9) 記入スペースに不足がある場合には、研究科・専攻・学年・氏名明記のうえ別添付を認めます。この場合も実績を示す書類には付番し、「項目別研究実績記入欄」にその番号を記入してください。

9. 受給者決定・給付時期

2018年12月末までに、各キャンパスの大学院用掲示板にて採択結果を発表する予定です。その際、学籍番号、所属、振込金額等を一覧にして掲示しますので、予めご了承ください。
また、受給決定者に対しては、1月中旬頃に指定銀行口座に振り込みます。

10. 参考

- (1) 本研究助成金は、標準修業年限を超えた（在学4年目以降の）在籍者も申請できます。
- (2) 復学・復籍者も、応募資格を満たせば申請することができます。
- (3) 別に定める研究助成金(A)との併給を可とします。

11. 注意事項

- (1) 本助成金は、今年度秋学期分の学費振込確認後、支給します。従って、本研究助成金採択後に学費の振込の確認ができない方には支給を保留、又は申請を取り消します。
- (2) 本研究助成金給付後、当該年度途中で退学または除籍となった場合、制度の趣旨に反して学業に専心できない場合、または本研究助成金受給者としてふさわしくない等判断される場合には、その受給資格を取り消すとともに本研究助成金の全額又は一部の返還を求めます。

12. 問い合わせ先

法政大学大学院事務部大学院課 「博士後期課程研究助成金」担当

TEL: 03-5228-0588 FAX: 03-5228-0555

e-mail: i.hgs@ml.hosei.ac.jp

*メールにて問い合わせの場合、件名に「博士後期課程研究助成金に関して」と明記してください。

以上